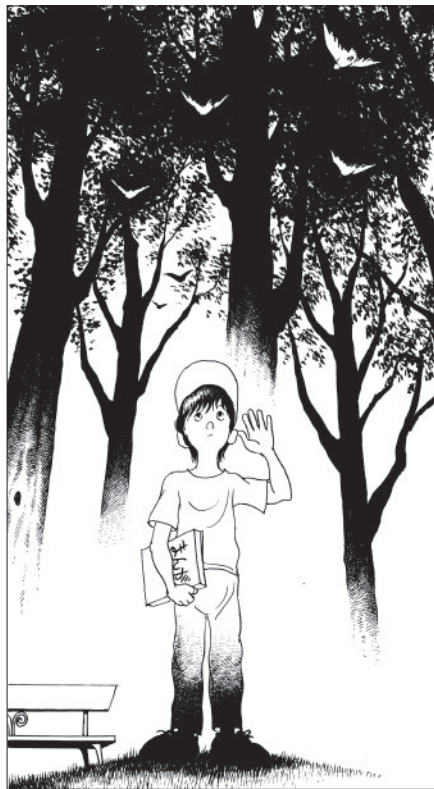
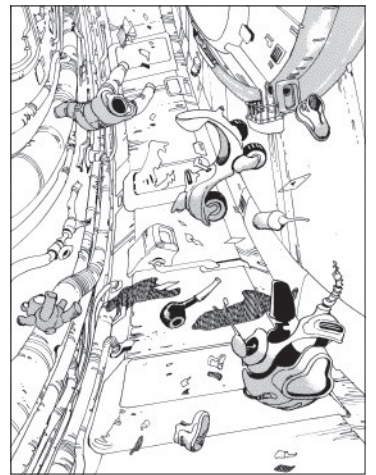




「しおり」(1973~78年)



「イラストファンタジー」(1973年)



「流転」(1983年)



「6月の雨」(1982年)



「夢花火」(1981年)



「イラストファンタジー」(1973年)

## 『イラストファンタジー〜物語る絵〜』坂口尚原画展2019

「天才」と称賛されながらも、49歳の若さで逝去した孤高の漫画家・坂口尚。  
虫プロでアニメーターとしてのキャリアを積み、1969年に「COM」誌上で漫画家としてデビュー。実験精神に富んだ斬新な画面構成、そして完成度の高い洗練された絵柄は、読者に鮮烈な印象を残しました。80年代には抒情性溢れる繊細なファンタジー短編を多数発表。その後はシリアスなテーマを題材にした大作に挑み、「石の花」「あっかんべー休」といった傑作を生み出しました。緻密に計算された画面設計、現実と幻想が交錯する重層的なストーリー構成、哲学的な問いに根ざした多面的な世界観……坂口尚という作家を語るには様々な切り口がありますが、一貫して作品世界の中心にあるのは間違いなく「絵」の魅力であると言えます。単なる記号的な役割を超え、「絵」が自立した存在感を持って読み手に語りかけ、言葉よりも雄弁に深遠な物語の世界へととぎやうのです。本展では、坂口尚の「絵」の魅力が凝縮された傑作ショート『イラストファンタジー』全原画を展示する他、初公開となる原画やスケッチ作品等を多数展示します。

2019年3月1日(金) — 3日(日) | 11:00~19:00  
※最終日3/3は18:00まで

[会場] ノースギャラリー 1 2 (さいたま市 プラザノース 2F)

[主催] MOM 特定非営利活動法人マンガ作品保存会MOM  
Tel:048-711-2195 E-mail:gk3sugijura@gmail.com http://www.mom-manga.jp

[共催] 一般社団法人坂口尚作品保存会 午後5時の風 http://www.hisashi-s.jp

展覧会場〈さいたま市 プラザノース〉へのご案内

- [所在地] 埼玉県さいたま市北区宮原町1-852-1  
※駐車場が大変込み合いますので、なるべく公共交通機関をご利用ください
- [アクセス] ● 埼玉新都市交通伊奈線 ニューシャトル「加茂宮駅」下車、徒歩約5分  
● JR東北本線(宇都宮線)「土呂駅」下車、徒歩約15分。  
● JR「大宮駅」東口バスターミナル1番乗り場から「上尾駅東口行き」または、「吉野町車庫行き」バスで15分、「北区役所前」下車。

## 坂口尚 Hisashi Sakaguchi

1946—1995

1946年生まれ。高校在学中の1963年に虫プロダクションへ入社。アニメーション作品『鉄腕アトム』『ジャングル大帝』『リボンの騎士』等で動画、原画、演出を担当。その後フリーとなり、1969年、漫画雑誌『COM』誌に『おさらばしろ!』で漫画家としてデビュー。以後多くの短編作品を発表し、'70年代後半の漫画界における“ニューウェーブ”の潮流では先駆的存在感を示した。一方でアニメーションの制作にも断続的に携わる。24時間テレビのスペシャルアニメ『100万年地球の旅 バンダーブック』『フムーン』等で、作画監督、設定デザイン、演出等を担当。'80~'90年代に『石の花』『VERSION』『あっかんべー休』の長編3部作を発表。1995年、49歳の若さで逝去。1996年、日本漫画家協会賞 優秀賞を受賞。

